

奈良労働局長安全衛生パトロールを実施しました。

奈良労働局長（石崎琢也）は、令和8年7月1日に「（仮称）学研奈良登美ヶ丘シニアレジデンス新築工事」（生駒市鹿畑町）【施工 大日本土木株式会社 西日本支店】において安全衛生パトロールを実施しました。

このパトロールは、令和7年6月1日から施行された熱中症対策に係る改正労働安全衛生規則の周知と県下事業場の安全衛生意識高揚を図り、全国安全週間（7月1日～7月7日）を契機とした職場の安全衛生対策の一層の推進を目的に、全国安全週間の初日に行ったものです。

令和8年度全国安全週間スローガン

多様な人材 全員参加 みんなで育てる安全職場



奈良労働局長（写真中央）が、工事現場で従事する作業者の方々に、建設業を取り巻く労働災害の動向、熱中症防止に向けた注意等の安全衛生対策について呼びかけている様子



工事現場の安全対策や熱中症の防止対策等について工事担当者から説明を受けている様子



足場や通路、屋上等における適切な墜落防止対策の実施状況を視察する様子